

Teams における教職関連「チーム」のご案内《重要》

後期教職ガイダンスは対面では実施しませんが、ホームページで公開するガイダンス資料の重要事項などをまとめた動画を Microsoft Teams（以下、Teams）上に公開します。教職ガイダンス資料を入手したうえで、下記の手順に従い必ず視聴してください。

1. Microsoft Teams 上での教職関連「チーム」の確認とガイダンス動画の再生

前期から本学で使用している Teams 上で、教職関連のチームが立ち上がっています。

※まだ Teams を使用したことがない人やパスワードを忘れた人は、本資料の 3 ページ目を見てください。

本学の学生に発行されているアカウントで「サインイン」（【学籍番号】@teams.kyukyo-u.ac.jp を入力）し、各自の Teams の画面（図 1）で教職関連の「チーム」が追加されているか確認してください。

※図 1 では全学年のチームが表示されていますが、実際には学年に応じて該当するチームだけが登録されています（履修状況によっては、自身の学年と異なるチームに登録されている場合があります）。

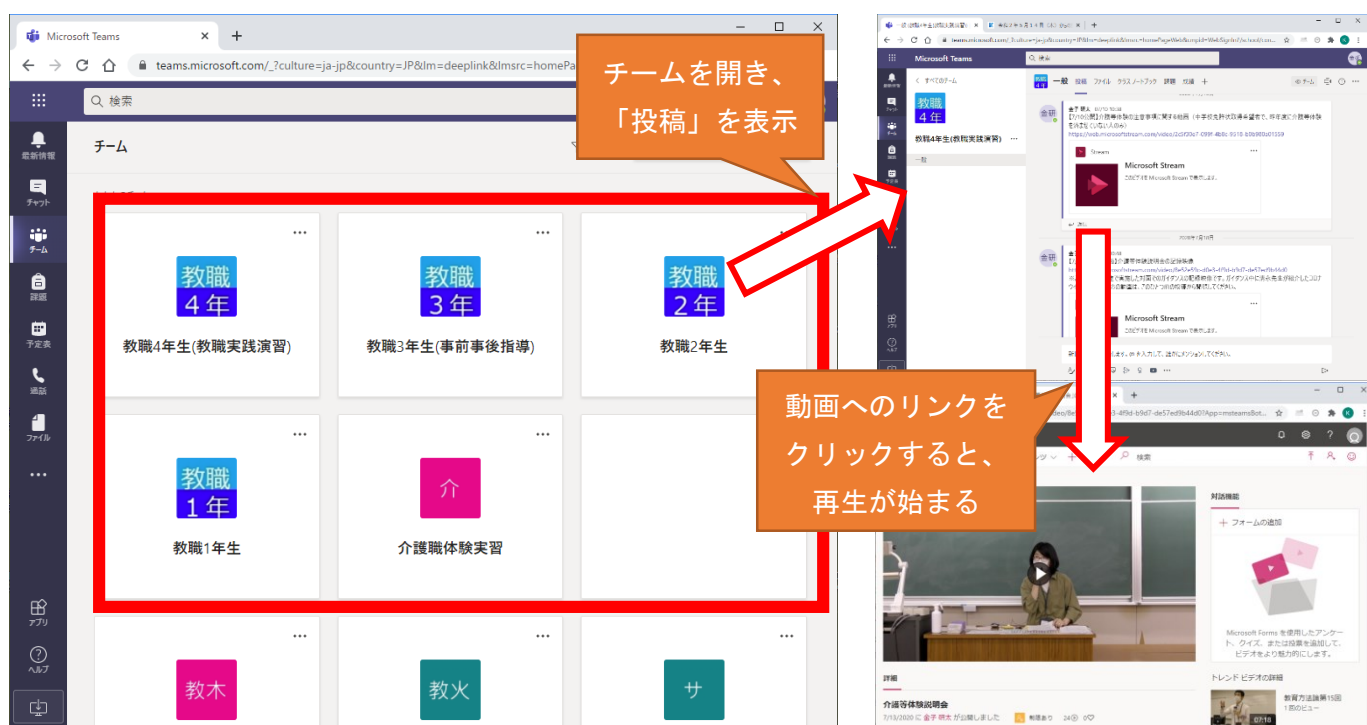


図 1 「サインイン」後の Teams 上の画面と操作（左の赤枠は教職関連の「チーム」）

チームを開くと表示される「投稿」欄や「課題」欄に連絡事項や動画へのリンクが掲載されます。資料を手元に準備した状態でリンクをたどり、ガイダンス動画を再生してください。

※Teams から動画へのリンクをクリックした際、再ログインを求められることがあります。その際は Teams に「【学籍番号】@teams.kyukyo-u.ac.jp」を再度入力してください。

※ホームページへの資料掲載後、動画が再生できるようになるまで数日かかることがあります。動画へのリンクが表示されていないときは、時間をおいて再度アクセスしてください。

※動画は何度でも見返すことができますので、不明な点がなくなるまで繰り返し視聴してください。

2. スマートフォン・タブレットでの視聴

Teams にはスマートフォンやタブレット端末上のアプリからアクセスすることが可能です。3 ページ掲載のマニュアルを参照し、各 OS のアプリストアから Teams アプリをインストールしておくことをお勧めします。

メニューからチームを選択の上、教職関連チームの「一般」をクリックすると、チームのコンテンツを表示することができます（図 2・3）。



図 2 サインイン直後

図 3 チーム内画面

図 4 設定画面

当該アプリでは、情報の更新があった場合に通知を設定しておくことができます（図 4）。アプリのインストール後は通知設定の確認をお願いします。

3. 今後の教職関連の連絡について

① 1 年生・2 年生

教職関係の連絡事項を Teams の「教職 1 年生」「教職 2 年生」のチーム内に掲載することがあります。学生ポータルや学内の掲示等に加えて、Teams 上の連絡を見落とさないよう、各自の端末に Teams アプリをインストールの上、通知を設定してください。

② 3 年生・4 年生・科目等履修生

前期から開設されている「LINE 公式アカウント」に未登録の人は登録してください。LINE 上で重要事項を配信します。また、4 年生「教職実践演習」及び 3 年生「事前事後指導」の授業や「介護等体験」に関する連絡、課題の提示は Teams 上で行います。Teams アプリの更新通知を設定するなど、確認漏れのないようにしてください。

3 年生 LINE 公式アカウント (@418kdttya)



<https://lin.ee/4zGihWweZ>

4 年生 LINE 公式アカウント (@839etpqe)



<https://lin.ee/Dw43WQFM>

※今年度に教育実習を予定している学生はこちら

4. Teams のマニュアル及びログイン方法について

①Teams サイトへのアクセスおよび Teams アプリのインストール

Teams へのアクセスおよびアプリのインストールを説明したマニュアルを以下の URL で配布しています。

○ マニュアルの URL https://www3.kyukyo-u.ac.jp/t/k058/dd_files/teams/

※上記 URL を開く際は認証が必要です。ID に kyukyo、パスワードに university と入力してください。

※上記 URL は令和 2 年 10 月末までアクセス可能とする予定です。Teams の仕様変更等の状況によっては、公開しているデータを差し替えたり、URL を変更し、別の方法でマニュアルを提供する場合があります。

※マニュアルへのアクセスができない場合や、マニュアルを見ても不明な点が解消されない場合は、教務課に連絡の上、サポート窓口に問い合わせてください。



②ログインアカウント

本学の学生用 ID で、Teams を利用するためのアカウントの初期設定は以下の通りです。

○ サインインアドレス (=アカウント) 【学籍番号】@teams.kyukyo-u.ac.jp

※学籍番号の A は小文字 (例: 20a9876@teams.kyukyo-u.ac.jp)

○ パスワード AA〇〇〇〇〇〇

※パスワードの〇は学生ポータルで利用していたものと同じです。

ブラウザ (Edge、Chrome、Safari 等) でログインができない場合、アプリを起動させてアプリ内でログインすると成功することがあります。特にスマートフォンからのアクセスの場合は、必ずアプリを使うようにしてください。

教職履修カルテの入力について《重要》

教職履修カルテについては、教職課程を履修する全学生が必ず行う必要があります。また、令和2年度後期より UNIPA での登録となります。別紙の「履修カルテ 操作説明書」に従って、下記の期間中に入力を完了させてください。入力していないと「教職実践演習（中・高）」が受講できなくなります。また、教職課程履修願を未提出の場合は入力できません。

なお、入力方法等、不明な点は教務課へお尋ねください。

記

【入力について】

- ①入力要領については、別紙『履修カルテ 操作説明書』で確認して入力してください。
②教職履修カルテの入力項目は以下の5つです。自己を振り返って、入力を行ってください。

1	目標設定	今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、現在の学年欄について、今年度の目標を入力してください。
2	資格関連科目 修得状況	今年度前期を振り返って、入力してください。
3	学外活動に関する科目	今年度前期を振り返って、入力してください。特に書くことがない場合は、記入の必要はありません。
4	必要な資質能力についての自己評価	【1年生】 来年度前期に今年度分を振り返って入力します。（今回は、この項目に関して入力は不要です。） 【2・3年生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前の学年）を振り返って、入力してください。（現2年生は、1年生の欄に入力。現3年生は2年生の欄に入力すること。） 【4年生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、前年度分（前の学年）を振り返って、入力してください。（3年生の欄に入力。） また、4年生前期を振り返って4年生の欄に入力してください。
5	教職を目指す上での課題・対策	【1年生】 今回の履修カルテ入力期間に、今年度分を入力してください。 【2～4年生】 今年度前期の履修カルテ入力期間に入力していない場合は、今年度分を入力してください。

- ③入力後は、必ず確定ボタンを押してください。また、一旦ログアウトして、再度ログインして、正しく登録されているか確認してください。

【入力期間・学内利用可能場所について】

入力期間：9月14日（月）9：00～17：00

9月15日（火）9：00～15：00

学内利用可能場所：深耕館オープンルーム

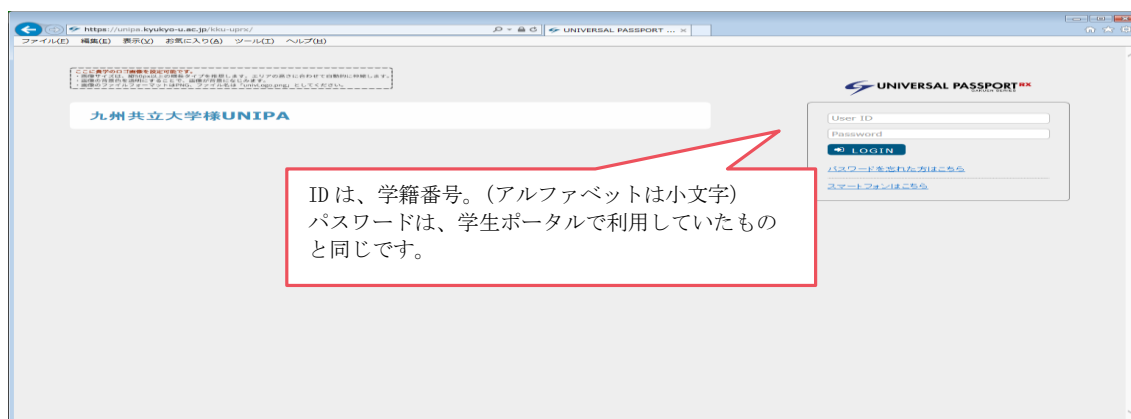
（ネット環境のあるパソコンからであれば自宅等からも入力可能です。）

以上

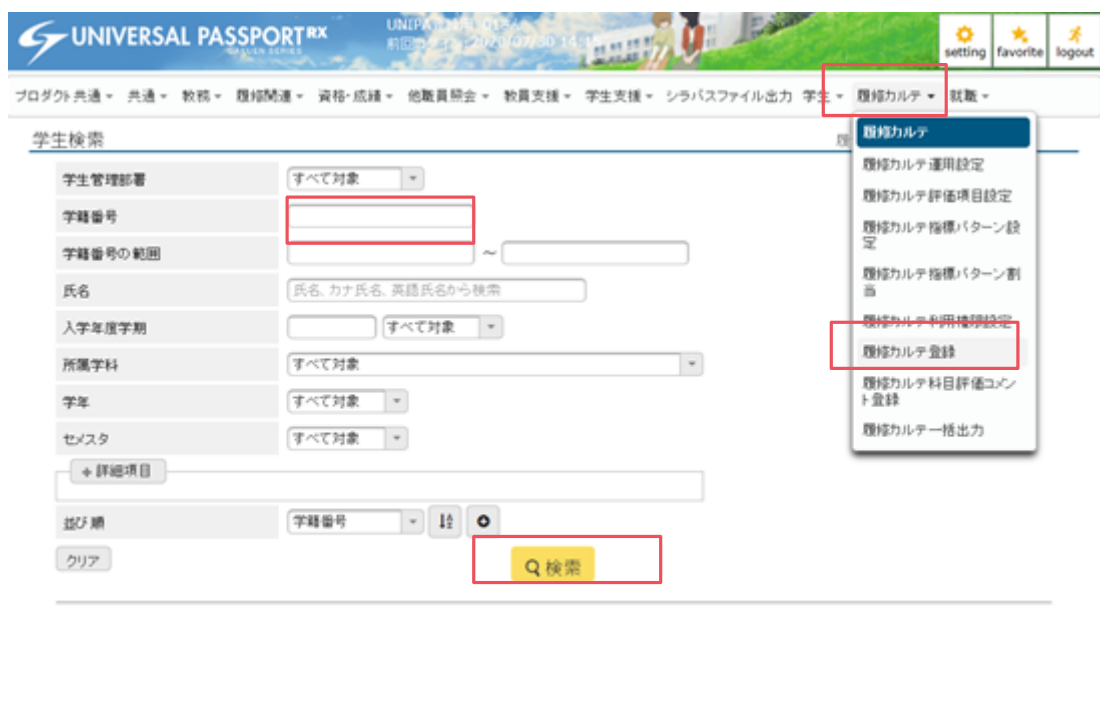
履修カルテ 操作説明書

1. UNIVERSAL PASSPORT にアクセスし、ID およびパスワードを入力。

URL <https://unipa.kyukyo-u.ac.jp/kku-uprx/>



2. 上部のメインメニューの[履修カルテ]より、[履修カルテ登録]を選択します。その後、学籍番号を入力し、検索ボタンを押してください。



3. 【履修カルテ登録】画面が表示されます。

①『基本情報』タブを押下し、『目標設定』エリアを設定します。

提出受付中

[提出受付中]になっているときに学生は履修カルテの更新が可能です。

PDF/Excel 形式で履修カルテのダウンロードが可能です。

2019 年度以前に入学した学生については、以前のシステムのデータが、全て 1 年次の枠に登録されているため、必要に応じて修正してください。

また、改行等の体裁も現システムの枠に合わせて必要に応じて修正してください。

一定時間画面操作がない場合、ログアウトされ、保存を押していない入力内容は破棄されますので定期的に一時保存をしてください。

一時保存

②『資格関連科目 修得状況』エリアでは、プルダウンから資格を選択すると、下部に資格関連科目で修得した科目の一覧が表示されます。

資格関連科目 修得状況

資格 教職希望(スポーツ)

科目	単位数	修得年度学期	担当教員	素点	学修の振り返り
バドミントン	1.0	2018年度前期	田島 さと		A B A(楽しかった) A(売じゃないのが嬉しい)

・学修の振り返りを入力してください。

・2019 年度以前に入学した学生は、今まで自己評価を A～E でおこなった上で、コメントを書いてきましたが、今後は、コメントのみの入力です。

・入力可能文字数は半角 200 文字までです。(全角は 2 文字でカウントします。)

・2019 年度以前に入学した学生は、以前のシステムに制限文字数以上の入力があったものについては、200 文字以降が切り捨てられているため、修正してください。

③『学外活動に関する記録』エリアを設定します。行追加をクリックすると入力エリアが表示されます。

▼ 学外活動に関する記録

行追加

活動期間	活動内容/総括
2019/09/02 ~ 2019/09/06	・社会福祉施設にて毎日の食事の世話や、入浴の際の補助を行った。

④『自己評価』タブを押下し、『必要な資格能力についての自己評価』エリアを設定します。

資格プルダウンから資格を選択し、各指標の自己評価を入力します。

基本情報 **自己評価**

▼ 必要な資格能力についての自己評価

資格: 教員免許状・スポーツカルテ

A: 目標達成度80%以上(達成している) B: 目標達成度60%以上80%未満(達成に近づきつつある) C: 目標達成度40%以上60%未満(中間的段階である) D: 目標達成度20%以上40%未満(初歩的段階から進歩) E: 目標達成度20%未満(初歩的段階)

評価分類	評価項目	指標	1年次	2年次	3年次
学校教育についての理解	教職の意義・役割	教職の意義、理念を理解しているか	A	B	C
	教育史、教育思想についての素養	教育の歴史、教育思想について基礎的な素養を修得できているか	A	B	C
児童生徒に対する責務	学校教育の社会的役割についての理解	学校教育の社会的責務、教員の職務内容を理解しているか	A	B	C
	教師としての責務	児童・生徒に対する教師としての責務を理解しているか	A	B	C
	心理・発達論的な理解	児童・生徒を心理・発達論的知識で理解する素養を修得できているか	A	B	C
			A	B	C

以下の項目の自己評価を入力して下さい。

A 目標達成度80%以上(達成している)
 B 目標達成度60%以上80%未満(達成に近づきつつある)
 C 目標達成度40%以上60%未満(中間的段階である)
 D 目標達成度20%以上40%未満(初歩的段階から進歩)
 E 目標達成度20%未満(初歩的段階)

⑤『教職を目指す上での課題・対策』エリアを設定します。

▼ 教職を目指す上での課題・対策

対象学年	教職を目指す上での課題・対策
1年次	
2年次	
3年次	

2019年度以前に入学した学生は、以前のシステムのデータは全て1年次の枠に登録されているため、必要に応じて修正してください。

⑥履修カルテの入力が完了したら【確定】をクリックしてください。

一時保存だけでは提出されないため、必ず確定を押してください。

○ 確定

一時保存

教職課程のスケジュール等

【免許状発行までの日程】（時期等については変更される可能性があります。また、介護等体験および教育実習については、個人により実施日が異なります。）

日 程	内 容
2 年次 9 月	教職課程履修者（2 年生）取得希望免許状調査書実施（経済学部生のみ）
2 年次 1 月	介護等体験（特別支援学校）の申込（中一種免許取得希望者のみ）
3 年次 4 月	ガイダンス（教育実習内諾の説明）
3 年次 4 月	介護等体験（社会福祉施設）の申込（中一種免許取得希望者のみ）
3 年次 5 月～6 月	介護等体験（福祉施設の受入先決定）の説明会（中一種免許取得希望者のみ）
3 年次 8 月～	介護等体験実施（社会福祉施設 5 日間 中一種免許取得希望者のみ）
3 年次 7 月	介護等体験（特別支援学校）受入先決定
3 年次 9 月～	介護等体験実施（特別支援学校 2 日間 中一種免許取得希望者のみ） ガイダンス
4 年次 4 月	ガイダンス
4 年次 4 月～	教育実習承諾願提出（大学より各実習校へ発送）
4 年次 5 月～	教育実習（2 週間又は 4 週間） 教員採用試験申込（各自で）
4 年次 9 月	ガイダンス
4 年次 9 月～10 月	教育職員免許状授与願 申請手続
4 年次 11 月	教育職員免許状授与願 内容確認手数料納付 免許状 1 通につき 3,600 円の予定（成績証明書発行手数料含）
4 年次 卒業式	免許状授与

【教職課程履修者（2 年生）取得希望免許状調査書について】

経済学部 2 年生については、google form にリンクし、取得希望免許状の調査を行いますので、9 月 14 日（月）～9 月 30（水）の期間に調査に回答するようにしてください。なお、調査フォームは、右の QR コードからリンクできます。



【介護等体験について】

中学校の免許を取得する場合、教育職員免許法にて「障害者、高齢者への介護、介助、交流等の体験」を行うことが条件となっており、これにより社会福祉施設 5 日間、特別支援学校 2 日間、合計 7 日間(以上)の介護等体験が課されます。九州共立大学では 3 年次に実施しています。

介護等体験においては、申込み後の辞退および日程変更はできません。また、申し込み期限後の追加申込みもできません。社会福祉施設（5 日間）での介護等体験は、3 年次前期の本学ガイダンスにて申し込み予定ですが、実施時期（6 月～3 月初旬）を選択できますので、他の予定と重ならないようにしてください。

介護等体験は、将来教員となる強い熱意を持った小学校および中学校の教諭の普通免許状の授与を受けようとする者のために設けられた制度であり、単に免許状を取得するための制度ではありません。

介護等体験にあたっては、障害者や高齢者とふれあうことで、その体験を通して理解を一層深め、知識を身につける機会としてください。

注意：遅刻・無断早退・無断欠席・不適格な発言・携帯電話の使用・服装の乱れ等の理由により介護等体験終了後に不適格とされ証明書が発行されなかったことがあります。このようなことの無いよう、自己の責任を十分認識した上で取り組んでください。

【教職課程の継続について】

九州共立大学では、教員になることを第一の目標とした者にのみ教職課程の履修を許可しています。2 年次の 1 月に継続の意思を確認しますので、それまでに教職課程を継続するか否かを考えておいてください。

3 年次になって、介護等体験を取り止めることはできません。また、教育実習の内諾をお願いした後に取り止めることもできません。